

県中農林ニュース

ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動ニュース



〔食べ頃を迎えたブルーベリーの果実（三春町）〕

第18号（令和2年6月30日発行）

～目次～

○新型コロナウイルス支援情報の案内及び
取り組み内容のお知らせ P.1-2

○農林業関係の動き P.3-6

○頑張る農林業者 P.7

○おいしい6次化商品 P.7

○新規採用職員の紹介 P.8

○お知らせ P.8-9

編集・発行 福島県県中農林事務所

特集：新型コロナウイルス感染症における支援情報について

新型コロナウイルス感染症の影響により、農林業者を取り巻く情勢はいまだ困難な状況にあります。今号では、新型コロナウイルスに関する支援情報や相談窓口、さまざまな応援の取り組みをご紹介します。

1 生産者・事業者への支援情報

- 新型コロナウイルス感染症に係る情報(農林漁業者向け)【県農林企画課 HP】

農林漁業者の皆さんに向けた、各種支援策を紹介しています。

福島県農林企画課

検索

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>

また、同ページ内に農林水産省のページもリンクされていますので、併せてご覧ください。

→新型コロナウイルス感染症について【農林水産省 HP】

→新型コロナウイルス感染症発生時の対応・業務継続に関するガイドライン【農林水産省 HP】

- 感染症拡大防止に係る協力金・支援金、給付金の交付について【県商工総務課 HP】

福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金・支援金（7/31 まで）、福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止給付金（9/30 まで）について、申請の仕方などを説明しています。

福島県商工総務課

検索

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011a/>

2 当所の経営相談や支援制度の相談窓口【8：30～17：15（土日祝を除く）】

事項	担当	電話
農業に関すること（郡山市）	農業振興普及部	024-935-1321
〃（田村市、田村郡）	田村農業普及所	0247-62-3113
〃（須賀川市、岩瀬郡、石川郡）	須賀川農業普及所	0248-75-2180
森林・林業に関すること	森林林業部	024-935-1361

3 生産者・事業者応援の取り組みのお知らせ

さまざまな機関で、生産者や事業者を応援する輪が広がっています。今回はその中から、“買って、食べて、作って” 応援できるものを、いくつかご紹介します。

「ONE TEAM こおりやま広域圏！『食の応援』掲示板」【郡山市】

「こおりやま広域圏」内の農家・食品関係事業者の皆さんの売り上げ回復、販路の確保を目的として、各事業者の販売情報などが掲載されています。



郡山 食の応援

検索

https://www.city.koriyama.lg.jp/sangyo_business/nogyo_ringyo/ouen/23729.html

ふくしまプライド便〈福島牛プレゼントキャンペーン〉【県】



キャンペーン期間中に、対象の福島県産品を合計 3,000 円 (税込) 以上購入すると、キャンペーンに応募できます。抽選で 800g 相当の銘柄「福島牛」をプレゼント！！

〈キャンペーン対象期間〉 ◆Amazon 8/10 まで

◆楽天市場 9/6 まで

◆Yahoo!ショッピング 7/27 まで

ふくしまプライド便

検索

<https://fukushima-pridebin.com/>

「ふくしま市場」で最大 30%OFF！

福島県内の生産者・事業者による 600 品目を取り扱う通販サイト「ふくしま市場」で、牛肉・米・桃・水産品などが最大 30% OFF で販売されています (先着 5,000 名、8/31 まで)。東京電力ホールディングス株式会社が、福島県への支援として割引 30%分を負担しています。

食べて応援！

福島県産牛統一販売キャンペーン

JA グループ福島と JA 福島ファーマーズ・マーケット連絡協議会が、抽選で 100 人に県産牛サーロイン 1 万円相当が当たるキャンペーンを、8/1 まで実施中です。県中取扱店舗：旬の庭久留米店・大槻店、ふぁせるたむら、はたけんぼ、安心館、愛情館

「とれたって！」に牛乳レシピ掲載！

JA 福島さくらは、同 JA の情報サイト「TORETATE(とれたって!）」に牛乳を使ったレシピを掲載中です。家で簡単に作れる料理を中心に、かぼちゃスープやレアチーズケーキなど、28 種類のレシピが掲載されています (6/30 現在)。



プレミアム付き前払利用券【県】

厳しい状況に置かれている飲食店から、「前払いで応援」する気持ちで購入することができるチケットです。1 枚 1,000 円で購入すると、1,200 円分使用可能です。利用券の取扱店は HP でご確認ください。

プレミアム付き前払利用券

検索

～農林業関係の動き（トピックス）～

福島県オリジナル水稲新品種「福、笑い」について 【農業振興普及部】

「福、笑い」（系統名 福島40号）は、農業総合センターで交配・育成した県オリジナル水稲品種です。「コシヒカリ」並の熟期で、倒れにくく、収量性が高い品種です。大粒で強い甘みと独特の良い香り、柔らかめの食感を持つ「コシヒカリ」並の良食味米です。

令和3年の本格デビューに先立ち、令和2年度は県内13カ所で先行栽培が行われ、当所管内では1カ所（郡山市）で実施しています。

「福、笑い」の栽培には、トップブランド米としての販売を目指すため、第三者認証GAP取得等の要件を満たした生産者による組織化（3名以上）及び組織の登録が必要です。



〔 「福、笑い」の紹介動画はこちら！
(2分51秒でご覧になれます。) 〕

優良森林土木工事表彰を受賞(二本木地区 株式会社石覚組) 【森林林業部】

5月27日に県森林・林業・緑化協会から優良土木工事表彰の発表があり、成果が優秀で他の模範となる優良工事として、森林土木工事(山腹工)において、令和元年度に当所が発注し、株式会社石覚組が小野町の保安林内に施工した「二本木地区」が晴れの受賞となりました。

当地区は、コンクリート土留工が主構造物であり、その施工においては、レーザーレベルによる正確な基準高の管理およびチェックシートを用いた綿密な管理によるコンクリート打設等、さまざまな工夫を凝らし、出来形・品質と共に良好な出来栄となりました。併せて、当地区において正確かつ迅速な指示を行い、良好な現場管理を行った荒井清太郎あらいせい太郎さんが、現場代理人として優秀工事監督者表彰を受けられました。



〔 斜面崩壊から人家を守る山腹工の現況 〕

郡山市内の期間限定直売所が続々オープン 【農業振興普及部】

郡山市内では、例年4～12月まで市内各地で期間限定の直売所が開設され、生産者による対面販売で、消費者と「食と農の絆」を深める貴重な場となっていました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催が一時中断・延期されるといった事態となっていました。

しかし、緊急事態宣言の解除に伴い、6月6日には「花・野・果（はな・や・か）パレット市」のオープニングセレモニーが開催され、朝早くから多くの市民が列をなして新鮮な農作物や餅・おこわ等の加工品を買い求めていました。また、4月5日にオープンしたものの、5月から開催を中断していた「おはよう市場」も6月7日に再開されました。その他の非常設直売所も6月中旬以降、随時オープンしていく予定です。



〔 花・野・果パレット市 営業：土曜日 午前6～7時
場所：(株)ヤマダ電機駐車場(安積町新井) 〕



〔 おはよう市場 営業：日曜日午前5～7時
場所：郡山総合体育館西側駐車場 〕

令和2年度「畑の学校開校式」 【農村整備部】

「畑の学校」は、『農育』の推進を図るとともに、子どもたちとの交流を通じて地域住民等の活動を活性化させるため、福島県立たむら支援学校（田村市船引町）において2年前から実施しています。

6月12日梅雨の晴れ間の中、児童・生徒や先生方約60名が参加し、今年度の「畑の学校」の開校式を行いました。

また開校式に引き続き、田村農業普及所職員や先生方の指導を受けながら、にんじんの種まきと里芋の苗植えの2班に分かれて農業体験をしました。

今後は11月までの間に、大根や白菜の種まき、育てた野菜を収穫して調理するなど、4回の活動を行う予定です。



〔 里芋の苗植え 〕



〔 にんじんの種まき 〕

令和2年度県中地方・地域産業6次化推進会議 を開催しました！

【企画部】

6月26日に郡山合同庁舎において、令和2年度県中地方・地域産業6次化推進会議を開催しました。当会議では、管内の商工会議所・農業協同組合・市町村、中小企業団体中央会、県関係機関の出席のもと、県中地方における地域産業6次化の昨年度の活動実績を共有するとともに、今年度の推進方策等について協議しました。

県では今年3月に、6次化商品開発数で大きな成果が上がったことやインバウンド需要の増加を踏まえ、「第3期ふくしま地域産業6次化戦略」を1年前倒して策定しています。当該戦略の初年度である今年度は、これまでの取り組みをより一層深めるとともに、県中管内の関係者で情報共有を密に行い、6次化を通して県中地方の活性化を図っていきます。



（ 会議参加者が試食・試飲した
 県中管内の6次化商品 ）

（ 会長（家久来県中農林事務所長）
 あいさつ ）

須賀川「仁井田大堰」の復旧状況

【農村整備部】

昨年10月に発生した台風第19号により県中管内では農地や農業用施設に多数の被害が生じましたが、須賀川市舘ヶ岡に位置する「仁井田大堰」でも、一級河川滑川の氾濫により左岸川の護岸が流失する被害を受け、農業用水が取水できない状況になりました。

下流域38haの水田を潤す取水機能の回復は喫緊の課題であり、今春の水稲作付に間に合わせるため仮取水管を設置する工事を進め、5月に完了しました。

現在は堰の本格復旧に向けて詳細設計を行っており、今秋には河川内工事に着手する計画です。令和3年春には農業用水を安定供給できるよう、堰の早期完成を目指し安全に工事を進めていきます。



（ 台風第19号による被害状況 ）



（ 仮復旧が完了し用水利用を開始 ）

きゅうりの勉強会を開催しています！

【須賀川農業普及所】

須賀川農業普及所では、管内のきゅうり生産者を対象に、きゅうり栽培技術等の各種勉強会を開催しています。

「きゅうり基礎力アップ研修会」は、主に新たにきゅうり生産に取り組む方を対象に、露地栽培に関する基礎力の向上を目指す研修会です。座学の外、防虫ネット被覆栽培のベテラン生産者のは場視察なども行っています。

「ハウスきゅうり環境制御技術研究会」は、環境制御技術に取り組む生産者同士がデータ等を共有し、解析・検討してさらなる収量・品質の向上を目指す研究会です。

研究会では、各参加者の栽培施設内の環境データや生育調査結果、収穫量を比較することで今後の栽培管理方法について話し合っています。

各勉強会にご興味のある方は、須賀川農業普及所(電話 0248-75-2181)までお問い合わせください。



「きゅうり基礎力アップ研修会」
8月26日、12月9日、2月10日に開催予定

「ハウスきゅうり環境制御技術研究会」
月1回程度開催予定

三春のブルーベリー観光園が開園しています！

【田村農業普及所】

三春町には、三春ブルーベリー倶楽部として計6ヵ所のブルーベリー観光摘み取り園があり、今年は6月27日に一斉に開園しました。今年もブルーベリーがたわわに実っていて、8月上中旬まで、時期によりいろいろな品種の味わいを楽しむことができます。

摘み取ったブルーベリーは食べ放題で、例年子ども連れが多く訪れ、楽しみながら摘み取り食べている様子が見受けられています。また、各園地では6次化商品の開発にも取り組んでおり、お持ち帰り用の果実の他、ジャムやドリンクなども販売されています。

当所としては、これからも三春のブルーベリー生産者の活動を支援し、産地の発展に寄与していきたいと考えています。なお、園地の場所や料金等の詳細については三春町産業課(0247-62-2112)、または、株式会社三春まちづくり公社/みはる観光協会(0247-62-3690)へお問い合わせください。



ブルーベリー観光摘み取り園：過足ブルーベリーの丘、かおるブルーベリー園、むなかた農園、滝桜湖つみとりブルーベリー園、ブルーベリーファームはしもと、三春インターブルーベリー園(順不同)

「収穫を楽しむ方たちで
にぎわう様子」

～頑張る農林業者～

～ もんま としはる 門馬 稔治氏 (三春町) ～

門馬さんは前ページで紹介している三春町の観光ブルーベリー園「三春インターブルーベリー園」をご家族で経営しています。

門馬さんご家族は、今年3月にご夫妻と後継者の3者で家族経営協定を締結し、4月に3者連名で認定農業者になりました。

また、門馬さんの農園は多くの方が訪れる観光農園であることから、第三者が認証する「ふくしま県 GAP (FGAP)」を取得し、放射性物質対策も含め、しっかりと生産工程管理を行い、安全安心なブルーベリーを提供しています。

※ GAP とは、農業の生産工程の管理・改善を行う取り組みのこと。



家族経営協定を締結しました！

(左から田村農業普及所 菅野所長(当時)、門馬静子氏、門馬稔治氏、三春町産業課 永山課長)

おいしい6次化商品

【企画部】

★ 田村市のみやこじスイーツゆいの都路キュウリマン ★

今回ご紹介するのは、田村市都路町の「みやこじスイーツゆい」で販売している「都路キュウリマン」です。

都路キュウリマンは、都路小学校の児童たちが企画・開発した、都路産きゅうりを使用したジャムです。児童たちは、「多くの人に都路町の良さを伝えたい」という想いから、地元農園から材料を仕入れ、加工技術のノウハウを学びながら開発を行いました。

また、販売活動を通して改良を重ね、リンゴやレモン果汁を加えることできゅうりの青臭さを消し、きゅうりの食感を残しながらさっぱりとした味わいのジャムに仕上げました。

現在店頭で販売している都路キュウリマンは、今年収穫したばかりのきゅうりを使用しています。これからの暑い季節には、ヨーグルトに都路キュウリマンをのせて食べるのがおすすめです。食欲がない日でも、手軽においしく栄養補給できますよ！



【パッケージもかわいい！都路キュウリマン】



みやこじスイーツゆい

〒963-4702

福島県田村市都路町岩井沢字道ノ内 65-1

TEL*0247-73-8380

営業時間*9:30～18:00 定休日*毎週水曜日

ホームページ*

<https://www.miyakoji-sweets-yui.com/>

オンラインストア*

<https://miyakoji-sweets.shop-pro.jp/>

～新規採用職員の紹介～

今年4月付けで県中農林事務所に配属となった、フレッシュな2人の新採用職員を紹介します。



農業振興普及部 おおもり ちあき 大森 千明さん

私が中学生の時に祖母が農業を辞めてしまったのですが、その時、いつかそういう農家の人の手助けができるようになりたいと思ったのが、農業に携わる道を選んだきっかけです。

現在、私は経営支援課で果樹を担当し、生育の状態を確認しに農家さんを訪問したり、栽培技術の指導会を行ったりしています。先輩方は明るくて、農家の皆さんと積極的にコミュニケーションをとられていて、私もいつかそうなれたらと思います。

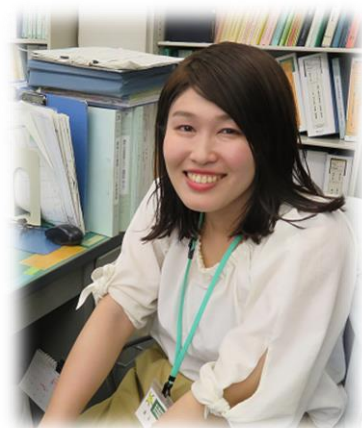
毎日が知らないことだらけで楽しく、大好物のなしを担当できることもうれしいです。たくさん勉強していきたいです。

農村整備部 ふじた さとこ 藤田 理子さん

私は、農業用の水路を新しくする仕事を担当しています。今まで私は福島市の中心部に住んでいたのですが、現場に出ると、田や畑が広がる風景がとても美しく、いつも癒やされています。

今の私の目標は、今年度で私が担当する地区の工事が完了する予定なので、迷惑をかけずに無事に終わらせることです。

現場で問題が発生した時は、職場の先輩方に相談し解決策を教してもらいながら対応しています。先輩方はとても熟知されていて、私のどんなあやふやな質問でも的確に答えていただき尊敬しています。これから私もたくさん勉強し、努力していきたいです。



～お知らせ～

たけのこの出荷制限について 【森林林業部】

県中地方でたけのこ（孟宗竹、真竹、淡竹）の出荷が制限されている市町村は、郡山市、須賀川市、田村市、天栄村、三春町です。（県内のたけのこの出荷制限の状況は、下記福島県林業振興課ホームページで確認してください。）

出荷が制限されている品目は、出荷・販売だけでなく飲食店や宿泊施設等での提供、加工用原材料として使用しないでください。また、自主検査等により食品の基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷、販売等はできませんのでご注意ください。

○福島県林業振興課 きのこ、山菜類のモニタリングと出荷制限品目・市町村について
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/ringyo-monitoring.html>
問い合わせ先 県中農林事務所森林林業部林業課 TEL024-935-1367

「ふくしま食育実践サポーター」を派遣します！ 【企画部】

県では、食育体験や交流、食生活改善、地域の食文化や郷土食の伝承等の活動を先進的に実施する方々を「ふくしま食育実践サポーター」として登録しています。

食育実践サポーターには、農林漁業者や調理師、栄養士、野菜ソムリエ等、さまざまな方が登録されています。

学校や地域団体等が実施する子ども等を対象とした食育活動を支援するため、食育実践サポーターを派遣しますので、詳しくは下記をご覧ください。

◇福島県農産物流通課ホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035a/supporterseido.html>

◇県中農林事務所企画部ホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a/ki-syokuikusupporter.html>

◎ 派遣を希望される場合は、当所企画部までお申し込みください。

◇お問い合わせ

県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒963-8540 郡山市麓山一丁目1番1号
TEL：024-935-1510 FAX：024-935-1314

派遣にかかる経費(謝金・交通費)は県が負担します！

つちぐり(野生きのこ)の出荷販売に注意！ 【森林林業部】

出荷制限指示対象のつちぐり(地方名：まめだんご、ままだんご)という野生きのこをご存知でしょうか。

つちぐりは、6月から7月に発生するきのこで、写真のとおり、傘やくきがなく、一見するときのこではないように見えるため注意が必要です。

※ 写真：『日本のきのこ』(山と溪谷社)より引用



〔 食用適期のつちぐり 〕



〔 皮が開いたつちぐり(食用不適) 〕

- 福島県の中通り、浜通りについては、すべての市町村で野生きのこ(全品目)の出荷制限が指示されています。
- 野生きのこを販売する場合は、出荷制限が指示されている地域から採取したものではないことをご確認ください。



お問い合わせ
はこちら！

福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒963-8540
郡山市麓山一丁目1番1号
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a>
TEL 024-935-1510 FAX 024-935-1314